

**東海大学医学部付属病院では、
受診時に患者さんから得られた試料や診療情報等を
共同研究機関に提供して下記の臨床研究を行っています。**

下記臨床研究は「東海大学医学部 臨床研究審査委員会」にて病院長の承認を得て実施しています。
当該試料・診療情報等の使用については、研究計画書に従って匿名化处理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いを厳守しています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方又はその代理人の方の中で試料・診療情報等が使用されることについてご了承頂けない場合は担当者にご連絡ください。なお、その申出は研究成果の公表前までの受付となりますのでご了承願います。

【研究課題名】

レセプトおよび DPC データ（診断群分類データ）を用いた循環器疾患における医療の質の向上に資する研究

【研究の目的】

国立循環器病研究センター内循環器疾患診療実態調査施設の中から DPC(Diagnosis Procedure Combination；診断群分類)参加病院を対象に、病名や診療行為の明細が含まれた DPC データを集め、データベースを作成します。得られたデータに基づいて、医療の質を向上するのに必要な情報を循環器学会員へ発信し、循環器診療の質を向上させるための基本的な資料とすることを目的としています。

【研究の対象となる方】

2016年4月1日 から 2030年3月31日 の間に、
当院に循環器疾患で入院されたすべての患者さんです。

【利用期間（研究実施期間）】

臨床研究審査委員会承認日 から 2030年3月31日 まで

2018.11.15

【研究に用いる診療情報等の項目】

性別・入院時年齢、入院時診断名・入院時併存症病名・入院後合併症病名とそれらの ICD-10 コード（疾病及び関連保健問題の国際統計分類コード）、手術処置名、実施日、使用された薬剤・医療材料、在院日数、退院時転帰、費用

【情報の提供先・提供方法】

上記の診療情報等を解析のために、国立循環器病研究センターOIC 情報利用促進部へ郵送又は電子的配信にて提供します。

【利益相反に関する事項】

この研究は、日本循環器学会からの研究費で実施される診療実態の把握の研究であるため、利益相反はありません。

【共同研究の研究代表機関及び研究代表者】

- 研究代表機関：日本循環器学会 IT/DB 部会
- 研究代表者：部会長 福本 義弘

【問い合わせ先】

東海大学医学部付属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：2218）

研究責任者 循環器内科 伊 苺 裕二

問い合わせ担当者 循環器内科 長 縄 峰子